

常新新聞

刊夕日一月六

日刊 (發行部編輯人 川崎文治) 本社下町番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

定価 一部金貳錢 廣(五)字時十二 料(五)字時一行 日刊(視)日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

神戶海上運送保險株式會社
東洋海上火災保險株式會社
共保生命保險株式會社

平代理店
貨家部案内
平町仲間町 勤人向
一〇、〇〇 六、六三ノ三間
同 柳町 同 六、六三ノ三間
同 七、五〇 同 六、六三ノ二間
同 六〇〇 同 六、四半ノ二間
同 六〇〇 同 六、六八ノ三間
同 八、〇〇 同 六、六八ノ三間
同 八、五〇 同 六、四半ノ八間
同 四間其他風呂場物置附

加藤營業所
白銀町 電話三三三番

株 式

御相談下イ

要松木商店

平町白銀町六
電話六五四番

新館陳列

是是非非を願ひます

三井吳服店

平町三丁目
電話三三八番

夏物豊富に取揃へ申候

退痛散

大平屋藥店

電話六四二番

本藥は當金屋に於て天長三年今より壹千四百八十六年前より製造し居る藥にして服用者より非常なる賞讃を博しつゝあり

横森博士の推獎せる

其偉効眞に神の如く
定價...一圓五十錢、二圓

平町五丁目角 山野邊藥局

常盤論壇

新時代思潮の傾向

布川靜淵

近代資本主義制度は個人の私財權利、即ち天賦人權の自然主義より發展し、純然たる政治上の概念に由來する。此の種個人主義の誤謬は既に十九世紀末に於て完膚なきまでに破壊されてゐる。個人を中心として發達せる資本主義に對して、彼の社會主義の起れるは自然の勢である。然るに社會主義も一色には收まらず、到る所に變形修正せられ、國によりて夫々の特徴あり

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

のどかな春の様な味のする
美味しい菓子
ゼヒ召し上り下さい

美味しい菓子
ゼヒ召し上り下さい

アトー氷 百匁四十錢
ウエスキー氷

目丁四町平
ヤトモツマ
番四一二話電

養命酒

其偉効眞に神の如く

定價...一圓五十錢、二圓

平町五丁目角 山野邊藥局

磐城セメント

品質聲價共に拔群の!!

磐城セメント會社特約店

和洋銅鐵 釜屋商店

釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

良品廉賣に勝る商畧なし
確實敏捷は釜屋の生命なり

一以て之を貫くの不可能なを示した。國家權力の強大なる官僚國は、社會政策の名によりて緩和手段を施しつつあり、議會政治の發達せる國は、政黨の力を以て政綱を掲げて以て緩和する所ある。その何れを問はずも、漸次發展する傾向の存するは、茲に記するまでもない。

ウオーレンは歴史は制度より見るべきものなりとの見地より、西歐近世史を宗教、政治、經濟、の順序を踏めりと爲し、宗教制度は中世紀を以て終り、政治制度時代は十九世紀半を以て全盛に達し、爾來經濟制度全盛時代となりつつあるが將來は大社會制度時代なりと論じてゐる。此見方は相當眞理を含む、我等も將來を社會化時代と見るに於て相一致する。しかも現代は經濟化時代にして、社會化時代の前途は遠遠尙ほ理想の新時代に屬するのである

(つづく)

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平南町 (電話一七〇番)

高久病院

院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町田町 電話五二三番

吉田眼科醫院

平町紺屋町

藤沼醫院
電話五〇七番

磐城セメント

品質聲價共に拔群の!!

磐城セメント會社特約店

和洋銅鐵 釜屋商店

釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

良品廉賣に勝る商畧なし
確實敏捷は釜屋の生命なり

無根のビラ等は

火に油を注ぐもの

企業者側の態度は

大瀧發電所問題に關し平町側の敗訴に歸したるを得たりかしこしとして企業者側は曲筆舞文も甚だしい各種のビラを作つて盛んに

撒布し 人心を惑亂

せんと努めて居るが是れは決して妥當なやり方ではない、同問題に關し平町側の敗訴となつた事は誠に憂ふべき事ではが爲の町民の多くは今や悲痛のどん底に陥つて切齒臨腕して居る時である、此場合に當り無根の事實を

盛んに 波布するが

如き宣傳ビラを撒布する事は火に油を注がしむるものであつて反對同盟會等も何等か對抗の方法に出る事になるであらうから一層事態を悪化せしめ圓滿に解決を告げると云ふ様な事には甚だ縁遠くなつて來るのである若し心ある者であるならば一層

此際は 慎重な態度

を失はず今後の成行き如何を眞に平町將來の爲めに打開せしむべき様努力するのが當然であらうと某有志家は語つた

貸費生詮衡

育英會協議

財團法人石城育英會では三十一日午後一時より元郡役所會議室に於て評議員會を開き本年度貸費生詮衡その他に就て協議した

に收容されたるもの昨三十一日迄に實に合計十四名の多数に上り中には一家二名乃至三名の罹病者を出し一家を擧げて隔離されたるものあるなど同町近來の脅威

平町の人口は

目覺しい増加

七年間に一萬人

平町の人口増加率は大体附近炭礦界の盛衰により支配されて來たかの傾向であつたが近年にはそれ等の如何に拘らず目覺しき増加を示し

昨年の 如き炭礦界

の不振なりしにも影響なく寄留届出は千八百九十九件に達してゐるが此内更に出生をなせるもの八百九十九人を控除しても千餘名の人口を増してゐる譯で此外本寄留の出生總數八百八十一人に對し其死亡總數は四百五十六人であるから

出生に よる三百二十

十五名の増加を示し之れを合せた昨年中の増加總數は千三百三十四名に達してゐる譯で七ヶ年にして約一萬人を増加する事となる

無錢飲食漢

盜賊の嫌疑

住所不定北海道札幌市南七條西一丁目生れ無職植田松利(三〇)は昨日午後七時半頃平町餅町飲食店谷津モト方にて一圓分の無錢飲食を爲し平署川上刑事に捕はれた

ゴム靴で

滑り落ちて

幼児が溺死

石城郡飯野村大字上荒川宇草木農志賀菊次長男四郎(三)は昨日午後六時半頃居宅西側の溜池で遊んで居たがゴム靴を履いて居た爲め岸から滑り落ちて溺死し平署鈴木部長検視したと

募集

文藝其他投稿を募集します

公告

舊中學校地内

- 一、木造瓦葺平家 古校舎 一棟 三四五坪
- 一、木造トタン葺平家 銃器室 一棟 二四坪
- 一、木造瓦葺二階建 寄宿舎 一棟 二五六坪
- 一、木造瓦葺平家 食堂 一棟 九〇坪
- 一、木造トタン葺平家 廊下 一棟 一一坪
- 一、木造瓦葺平家 便所 三棟 二五坪

右建物競争入札の方法を以て公賣に附す買受希望の者は左記事項及建物熟覽の上入札書を當役場へ差出されたし

記

- 一、入札開札の場所 平町役場
- 一、入札日時 昭和二年六月三日 午前十一時
- 一、開札の日時 全年六月三日正午
- 一、入札保證金 各自見込額の百分の五以上現金又は有價證券を以て本町収入役に納付し其受領書を添付すること

一、入札最低價格に達せざる時は再入札を行ふ

一、落札者は落札決定の日より五日以内に代金を納付する事

右公告す 昭和二年六月一日

平町役場

小名濱の

大敷網が大當り

一擧に大綱が千五百貫

漸く愁眉を開く

石城郡小名濱町有志等かねてより計畫中の小名濱町に大敷網設置の件は過般縣の認可を得たので二十八日これが第一回網下しをなして三十日網上げをなしたところ鯛一千五百貫價格一萬數千圓三十一日は鯛約一千三百貫の漁獲であつたが今後は豊漁がたく見込みで久しく萎微沈滞してゐた同地方も漸く愁眉を開くに至つた

平檢事局の

小泉檢事榮

後任は窪田氏

平區才判所檢事局檢事小泉三橋氏は下妻區裁判所檢事に榮轉し後任には同裁判所檢事窪田徳次郎氏來任する等であるが窪田檢事は明治十二年山梨縣西山梨郡甲運村に生れ明治三十九年法政大學卒業四十二年判檢事

海水で醤油

醸造する發見

江名の遠藤氏

魚類を原料とするヤマト醬油を發明して現今醸造界に一新紀元を劃すに歐米各國數個の專賣特許權を得て居る石城郡江名町の遠藤俊一郎氏は最近海水を使用して優良なる醬油を醸造し得る新發見をなし居宅前海岸五十間海區より鐵管を以て海水を採取すべく目下縣に許可申請中で近く許可

利用者の少い

石城の農業倉庫

石城郡内の農業倉庫は現在大浦、神谷、江名、勿來の四ヶ町村にのみ設立されてゐるが各農倉とも小規模なる經營に過ぎざると未だ農村が之れを眞に理解せざる爲め利用者少く其出入庫數等も微々たるもので昨年度に於ける其成績は左記の如くである

△大浦入庫五、四九五俵 出庫四、九五九俵△勿來入庫八二〇俵出庫四六四

衛生課長來平

新任 本縣衛生課長渡邊夏彦氏は平署管内治療院細菌檢査所回春院其他の衛生状態視察の爲め本日午後一時四十二分平驛着にて來平した

甘しよの視察

石城郡大浦村は甘藷の名産地であるが近年絞葉病が發生被害が多いので縣農事試驗場で三年前から同村大字細谷地内に試驗地を設け試驗中であるが神谷縣農事試驗場分場長佐本技師は三十一日甘しよ植付の視察をなした

俵△江名入庫一〇〇〇俵 出庫六六二俵